

# Labo News

## らぼ ニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会  
住所 名古屋市中村区名駅5-16-17  
花車ビル南館 〒450-0002  
電話 052-581-1013  
FAX 052-586-5680  
ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>  
Eメール [aamt@aichi-amt.or.jp](mailto:aamt@aichi-amt.or.jp)  
取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店  
普通口座731-677  
発行人 梶山 広美  
編集人 山田 真

## No.421 目次

- ◆平成29年度日臨技中部圏支部  
医学検査学会（第56回）開催のお知らせ… (2)
- ◆平成29年度愛臨技  
新人サポート研修会…………… (4)
- ◆世界禁煙デーキャンペーン  
ボランティア募集…………… (5)
- ◆生殖医学検査研究班  
基礎講座に参加して…………… (5)
- ◆知多地区学術集會に参加して…………… (6)
- ◆西三河地区研修會に参加して…………… (6)
- ◆地区だより…………… (7)
- ◆研究会…………… (8)
- ◆法人設立30周年  
法人設立30周年記念パーティー …… (10)

## 平成29年度を迎えて

愛臨技会長 梶山 広美

平素は、当会の事業活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成28年度の事業につきましては、会員の皆様のご理解とご協力により滞りなく遂行することができました。事業報告、決算報告は、平成29年6月25日に開催いたします平成29年度定時総会にてご審議いただきます。総会には会員の皆様のご出席をお願い申し上げます。

さて、今年度当会は法人設立30周年を迎え、さらなる躍進の年になります。我々臨床検査技師は、少子・超高齢化の進展、医療技術の進歩、及び医療提供の場の多様化により医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、その変化に対応できる力をつけ医療人として変革することが必要になります。臨床検査室の精度管理はもとよりチーム医療の中で、そして将来に向けてどう業務拡大していくか、様々な機会において皆さんと考えていきたいと思えます。平成29年度の事業は、3月の理事会で承認された計画に沿って実施してまいります。職能団体としての組織強化（人材育成）にも力を入れていきたいと考えています。卒前から卒後の一定期間に幅広い基礎的な素養を身に付け、中堅以降は、ジェネラリスト・スペシャリスト・管理者の育成に取り組みます。具体的には4月開催のフレッシュセミナー2017、日臨技からの企画として初級・職能開発講習会（対象：卒後2から5年目程度）、そして中部圏支部医学検査学会では養成校との連携による学生企画を予定しています。管理運営研修会は、引き続き愛知県臨床検査技師長協議会との共催で実施します。

今年度は大きなイベントがあります。法人設立30周年記念パーティー、日臨技中部圏支部医学検査学会、全国検査と健康展（中央会場）等を開催いたします。会員並びに賛助会員の皆様には、このような機会を使い、会員間の情報交換や親睦を深めてください。そして、研究班活動や組織部企画に奮ってご参加いただき自己研鑽に利用していただければ幸いです。今年度もよろしく申し上げます。

# 平成29年度 日臨技中部圏支部医学検査学会 (第56回) 開催のお知らせ

学会実行委員長 所 嘉朗

平成29年度日臨技中部圏支部医学検査学会を下記の通り愛臨技担当で開催します。

前回愛臨技が担当した第50回の記念大会では、テーマを「伝統を未来へ」とし、臨床検査の50年の歴史を振り返りそこから未来へつなぐ学会としました。今回のテーマは「未来を担う医療人として」とし、今後の医療環境の変化に対応できる臨床検査技師像を考える学会としたいと考えております。

会員の皆様には、是非、日頃の研究成果を発表する機会としていただきたいと思います。また、公開講演も予定しておりますのでご家族や県民の方々にもお知らせいただきたいと思います。

開催にあたりましては、会員の皆様のお力を結集させて学会の成功に繋げたいと思います。下記会期には、多くの会員の皆様、賛助会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。



開催日：平成29年9月30日(土)・10月1日(日)

会 場：名古屋国際会議場 白鳥ホール・2号館

『未来を担う医療人として

～ As medical professionals responsible for the future ～』

愛知からの変革 チーム医療、先駆的医療への取組み

## 特別講演

『血中タンパク質AIMによる生体内異物除去機構を基盤とした新しい疾患治療の展望』

東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 分子病態医科学部門

教授 宮崎 徹

## 公開講演

1) 『クロマグロ完全養殖技術 -過去・現在・未来-』

近畿大学大学院農学研究科・水産研究所

教授 澤田 好史

2) 『チョコレートで美味しく健康になろう』

株式会社 明治 食機能科学研究所 機能性評価研究二部

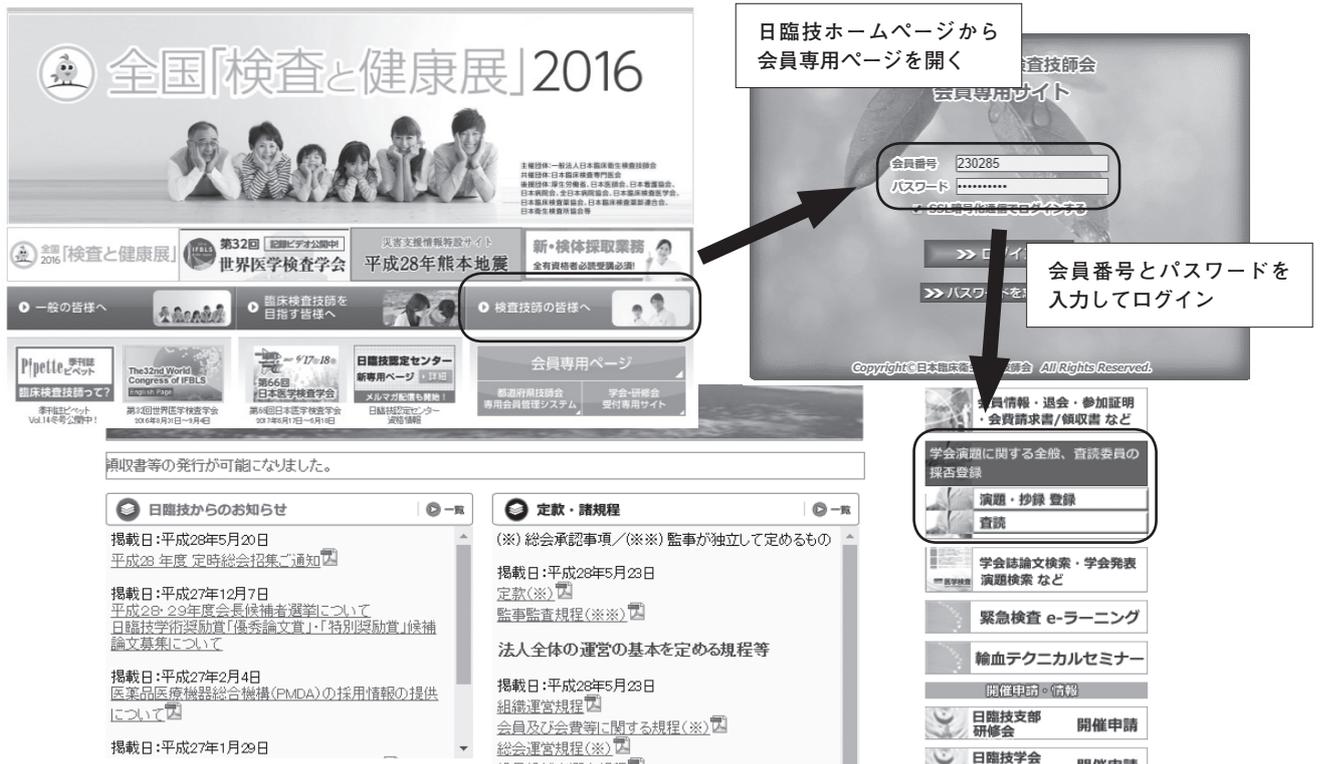
課長 夏目みどり

その他、シンポジウム・一般演題・部門別研究班企画・日臨技企画・スイーツセミナーなどを企画しております。

# 一般演題募集

本学会の一般演題登録を平成29年4月1日より開始します。地元愛知県での開催です。会員の皆様からの多数の申し込みをお待ちしております。

日臨技ホームページ「会員専用ページ」から会員専用サイトに入り《演題・抄録》から演題を受付けます。演題・抄録の同時登録です。



会員専用ページ-運用ガイド内、全国学会及び日臨技支部学会の一般演題・抄録の登録についてを確認し、登録をお願いします。

## 申し込み締切日：平成29年5月15日(月)

詳しくは学会ホームページ <http://56chubu-kensa.net/>をご覧ください。  
右のQRコードからリンクします。



演題申し込みに関する問い合わせ先

平成29年度 日臨技中部圏支部医学検査学会（第56回）事務局  
公益社団法人 愛知県臨床検査技師会内  
TEL 052-581-1013 FAX 052-586-5680  
E-mail [aamt@56chubu-kensa.net](mailto:aamt@56chubu-kensa.net)

# 平成29年度愛臨技 新人サポート研修会

## 『学びを力に変える！実践力アップの基礎とコツ』

平成29年度新卒および医療機関、臨床検査関連企業への新規採用の臨床検査技師を対象に、実際の医療現場で必要となる知識と技術の提供と、幅広い臨床検査分野の紹介をします。

【日時】平成29年5月28日（日）9：00～17：20（8：30から受付）

【会場】名古屋大学医学部基礎研究棟 第4講義室

【募集人数】150名

【参加費】日臨技・愛臨技会員および入会予定者 1,500円  
他県会員および他県入会予定者 2,000円 非会員 4,000円

【昼食代】800円（お茶付き）（別途徴収）

【申し込み】平成29年4月4日から4月28日まで愛臨技HPからWeb申込み  
※受付時自動返信メールが不着の場合および、欠席される場合は下記問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

【生涯教育】基礎 20点（日臨技入会手続き済の場合のみ）

### 【プログラム】

8：30～9：00 受付

9：00～9：10 オリエンテーション・開講式 愛臨技会長 梶山 広美

【午前の部】 司会 中部労災病院 中井美千代

9：10～9：30 ①「感染症関連のPOCTについて」 愛知医科大学病院 宮崎 成美

9：30～10：30 ②「新人が実践で役立つ血液検査」 刈谷豊田総合病院 林 直樹

「新人が実践で役立つ凝固検査」 グッドライフデザイン 加藤 太一

10：30～11：30 ③「生化学・免疫検査における緊急検査とは？～なぜ急ぐ必要があるのか？～」  
安城更生病院 蜂須賀靖宏

### 【ランチョンセミナー】

11：50～12：40 ④「日臨技・愛臨技・臨床検査技師連盟の紹介」 愛臨技副会長 所 嘉朗

【午後の部】 司会 名古屋大学大学院 鈴木 博子

13：00～13：20 ⑤「病理検体の取り扱いについて」 名城病院 橋村 正人

13：20～14：20 ⑥「心電図検査の心得」 あいち肝胆膵ホスピタル 淀川 千尋

14：20～15：20 ⑦「尿検査の基礎」 公立西知多総合病院 服部 聡

15：30～16：30 ⑧「これだけは押さえておきたい輸血業務のコツ！」  
日進おりど病院 小木曾美紀

16：30～16：50 ⑨「これだけは押さえておきたい遺伝子検査の検査前プロセス」  
名古屋大学医学部附属病院 渡邊かなえ

16：50～17：10 ⑩「生殖補助医療の基礎～生殖補助医療とは～」  
豊田厚生病院 三澤 千鶴

17：10～17：20 閉講式 愛臨技副会長 所 嘉朗

【問合せ先】中部労災病院 中央検査部 中井美千代 TEL 052-652-5511（内7907）



## 世界禁煙デーキャンペーン ボランティア募集

愛知県では、毎年5月31日の「世界禁煙デー」及び同日から1週間の「禁煙週間」に合わせて、喫煙の健康影響についての知識普及を図るためにキャンペーンを実施しています。

愛臨技も例年このキャンペーンに参画し、公益社団法人としての公益活動の一環としております。また、臨床検査技師の社会的認知度を上げるためにもまたとない機会です。

下記の要領でボランティアを募りますので、会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

### 記

日 時：平成29年5月31日(水) ※予定  
午後12時30分から概ね30分から1時間程度

場 所：名鉄百貨店本店ヤング館前  
(ナナちゃん人形南側)  
(名古屋市中村区名駅1丁目)

主 催：愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課  
内 容：世界禁煙デーおよび禁煙週間についての  
呼びかけや啓発資料の配布

※日時、場所については変更になる場合があります。

生涯教育履修点数：基礎教科 20点

申込方法：各地区理事に連絡願います。

お問合せ先：組織部長 牛田 展浩  
〒457-8511 名古屋市南区白水町8

社会医療法人宏潤会

だいどうクリニック 健診センター

T E L (052) 611-8680

F A X (052) 611-8683

E-mail n-ushida@daidohp.or.jp

## 生殖医学検査研究班 基礎講座に参加して

平成29年2月5日(日) 社会医療法人財団新和会八千代病院において生殖医学検査研究班 基礎講座が開催されました。参加者は生殖医療業務に興味を持っている技師、業務について問もない技師から20年以上の経験をもつ技師とさまざまでした。

午前はビデオディスカッションです。「少数精子の凍結」について2名の講師がそれぞれの施設で行っている少数精子の凍結方法を動画を使用して解説しました。自施設でも少数精子の凍結には頭を悩ませており、とても参考になりました。

講演は「抗核抗体と多前核について」、「AZFについて」の2題でした。抗核抗体やAZFの検査と不妊治療との関わりについて知ることができました。

最後は、フリーディスカッションで日ごろの業務における疑問点や問題点などを出し合い、活発な討

論が繰り広げられました。一人では解決できない問題も他施設の技師の助言により解決したり、普段何気なく行っている業務も問題点を掘り下げてゆくことで思わず「目からうろこが…」という場面もあり、有意義な時間を過ごすことができました。この基礎講座で学んだ知識・技術を明日からの業務に活かしていこうと思います。

生殖補助医療は日々発展しており、それに関わる技師は基礎的な知識、正確な技術習得のためこのような場を利用して研鑽を積むことが大切であると痛感しました。



## 知多地区学術集会に参加して

半田市立半田病院 相川 真優

2月16日に開催された愛知県臨床検査技師会の知多地区学術講演会に参加しました。今回の演題は「食物アレルギー診断における特異的IgE抗体検査の使い方」についてあいち小児保健医療総合センターの伊藤浩明先生に講演をしていただきました。

アレルギー検査で用いられる特異的IgE抗体ですが、私が勤務している病院では外注依頼する検査項目であるため、実際のところあまり検査自体は身近に感じておらず、検査データの取り扱いに関しても分からない部分が多いと感じていました。

食物アレルギーは大まかに誘発症状の確認と特異的IgE抗体の証明から診断されます。またアレルギーの治療には経口負荷試験を用いるのですが、講演

のテーマである特異的IgE抗体価からはアレルゲンとなる食物の摂取可能な量を判断することはできないようです。特異的IgE抗体はアレルギーの診断に必要な項目でも重症度の判定や治療の指標として扱うには難しいものであることが分かりました。

他にも、エビとダニのアレルゲンに相関があることからエビの特異的IgE抗体による診断が難しいことなど、なかなか院内では触れられない面白いお話を聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。日常的に扱うことが少ない分、このような検査知識を学ぶ機会をこれからも大切にしていこうと思います。

## 西三河地区研修会に参加して

碧南市民病院 井上 正朗

静期があり、亜急性期以降は臨床検査が不可欠となるため、早期に検査体制の再構築が必要となる。

東日本大震災時の通信手段はSNSが有効であったこと、震災直後に使用可能な臨床検査機器は血液ガス分析装置と心電計のみであったこと、分析装置の復旧で最も難渋したことは水の確保であったこと、ドライケミストリー機器の使用を考慮する必要があることなどの講演がありました。

またアクションカードの重要性も強調されました。

迫技師の講演では治療以外の目的で多数の被災者が来院し、院内のトイレの電源で携帯電話を充電し休憩をとっていた。しかしそのままでは、診療に必要なスペースや電気の確保ができないためお引き取りして頂いたそうです。阿蘇地域医療センターの技師長の“苦渋”の決断には胸が締め付けられました。

今回の講演を今後の防災対策に役立てるとともに、災害対策の講演と訓練を繰り返し行い、災害対応能力を高めたいと思います。



平成29年2月25日に開催された西三河地区研修会に参加しました。

今回のテーマは「災害について考えよう」で、約80名の参加があり関心の高さを感じました。初めに、医療法人社団大須賀医院理事森谷裕司先生に「災害医療について考える～災害時に求められる臨床検査～」。

次に、豊田厚生病院 迫 欣二技師に「熊本震災医療ボランティアに参加して」と題し、それぞれ講演していただきました。

森谷氏はDMATの隊員として多数の被災地で活動されていて、南海トラフ地震はいつおきてもおかしくないほど可能性が高く、対策を十分とる必要がある事、災害時の優先順位はスタッフ>建物>患者で私たちが以前考えていた、「患者の誘導が最優先」という概念を変えるよう言われました。(まず、職員の安全を確保し、建物の損傷程度を確認、診療困難と判断した時は全館避難し、全ての患者を他施設に移送させる。)

森谷氏はDMATの隊員として多数の被災地で活動されていて、南海トラフ地震はいつおきてもおかしくないほど可能性が高く、対策を十分とる必要がある事、災害時の優先順位はスタッフ>建物>患者で私たちが以前考えていた、「患者の誘導が最優先」という概念を変えるよう言われました。(まず、職員の安全を確保し、建物の損傷程度を確認、診療困難と判断した時は全館避難し、全ての患者を他施設に移送させる。)

災害サイクルには急性期、亜急性期、慢性期、平

## 術前オリオリの取り組み

春日井市民病院 臨床検査技術室 神野 洋彰

術前オリオリって何？これは平成26年6月から外科医師、看護師、薬剤師、理学療法士、医事課職員、コンシェルジュ（看護師）そして臨床検査技師が一丸となり始めた事業で『術前オリエンテーション・オリエンテーリング』からとって付けました。患者さんは手術に対して様々な不安を抱えてI.C.（インフォームド・コンセント）を受け手術に向かいます。我々の安全への取り組みをお話しする事により患者さんの不安を少しでも和らげ、積極的な治療への参加を促すことを目的として開始しました。全工程をコンシェルジュがコーディネートします。

### 《術前オリオリの流れ》

医師は患者さんの手術日確定後、術前オリオリの予約を入れる。

#### 【当日】

医師は手術全体における説明（I.C.）を行う。



- ・薬剤師から服薬指導
- ・医事課職員から入院費用説明
- ・臨床検査技師から輸血説明
- ・看護師から病棟及び手術室の説明
- ・理学療法士から術後リハビリテーションの説明



患者さんは配布した術前オリオリのパンフレットを確認し各同意書に署名を行い、入院日に持参する。

大切なことは患者さんの来院日数を増やさず、短時間で分かりやすく説明することです。輸血説明では図やイラストを用いて【血液の成分】【輸血製剤の種類】【輸血に必要な検査】【副作用説明・頻度】【生物由来製品感染等被害救済制度】【輸血意思確認書】

【特定生物由来製品意思確認書】に関して10～15分ほど話をして質問を受けます。今年度行いました患者アンケート調査では、『非常に良かった』・『良かった』に対して94%の回答をいただき、我々の士気もたいへん上がりました。

現在は時間、スタッフ数に限りもあるため1日3名の予約枠となっておりますが、病院内での認識も高まり、年々各科からの依頼が増えています。今後も増枠や説明内容のバージョンアップを行い病院にとって無くてはならない存在となる様に努力していきたいと思います。



春日井市民病院



術前オリオリWGメンバー

## 研究会

### 輸血検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年5月13日(土) 15:00～17:30

場所：藤田保健衛生大学生涯教育研修センター  
棟2号館 1F 101講義室

※場所が変更となりましたのでご注意ください。

テーマ：日当直時に困らない 輸血検査・業務を整理しよう!!

講演 1：「血液型検査について整理しよう!!」  
海南病院 沖 かずよ

講演 2：「不規則抗体検査と交差適合試験について整理しよう!!」

名古屋第一赤十字病院 村上 和代

講演 3：「緊急輸血の対応について整理しよう!!」  
愛知県がんセンター中央病院

早川 英樹

司会：豊田厚生病院 木村 有里

内容：日当直のみ輸血業務に携わる方、輸血業務経験の少ない方、また教育担当の方を対象として、対応に苦慮する事例への対処や考え方について、さらに緊急輸血の考え方と製剤準備までを丁寧に説明します。日頃輸血業務をされている方だけでなく、日当直のみ携わる方、ローテーションで輸血部門へ異動になった方や新人の方など、多くの参加をお待ちしております。

## 研究会

### 一般検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年5月13日(土) 15:30～17:30

場所：だいどうクリニック5階講堂

テーマ：平成28年度学会発表会

講師：

1. 尿分取装置UA・ROBO-2000の導入・運用について

JA愛知厚生連江南厚生病院 伊藤 康生

2. 髄液メイ-ギムザ染色標本により、多発性骨髄腫の中樞神経浸潤を診断し得た1例

JA愛知厚生連海南病院 白根 優里

3. 当院における大腸癌健診陽性者の追跡調査報告

公立西知多総合病院 服部 聡

4. 尿路感染症における尿定性、尿沈渣検査の有用性について

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院

進藤龍太郎

5. 多項目自動血球分析装置XNシリーズを用いた腹水・胸水の基礎的検討～細胞分類について～

JA愛知厚生連豊田厚生病院 鈴木 康太

6. 尿沈渣標本の長期保存方法の検討-I  
-新規尿沈渣封入液の開発と保存性について-

尿沈渣標本の長期保存方法の検討-II  
-各種尿沈渣成分の保存性と改善点-

藤田保健衛生大学医療科学部 星 雅人

7. 尿中卵円形脂肪体出現の意義について  
～血清蛋白/尿蛋白比(TP/UP)および血清蛋白/コレステロール比(TP/CHO)からの考察～

稲垣 勇夫

司会：碧南市民病院 包原 久志

内容：平成28年度に県学会、中部圏支部学会、全国学会等で発表された方々にお集まり頂き講演していただきます。多数の方のご参加をお待ちしております。

## 研究会

### 病理細胞検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年5月13日(土) 15:00～17:00

場所：リップルスクエア(シスメックス株式会社 名古屋支店) 名古屋市東区桜1-1-10  
アーバンネット名古屋ビル20F

久屋大通(地下鉄名城線) 出口3B

テーマ：細胞診の精度管理

講師：

1. 「検査センターにおける精度管理の取り組み」  
株式会社東海細胞研究所 牛丸 一樹

2. 「日本臨床細胞学会認定施設の精度管理」  
豊田厚生病院 末武 祐介

3. 「正しい細胞判定をするための標本作成」  
中部労災病院 宮地 努

司会：刈谷豊田総合病院 中根 昌洋

内容：本研究会では、テーマを「細胞診の精度管理」としました。精度管理というと「必

要だと思っけれど…。」「どうやったら…。」各施設独自の方法が取られているのではないのでしょうか。一緒に精度管理について考えてみませんか。なお、今回の研究会では、日本臨床細胞学会のクレジットが取得できるよう申請中です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 研究会

### 血液検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年5月20日(土) 15:00～17:30

場所：名古屋大学医学部基礎棟3F 第1講義室  
名古屋市昭和区鶴舞町65番地

JR中央線・鶴舞駅(名大病院口側)下車

テーマ：1. 採血室の運用管理「患者満足度を上げるには」

2. 体腔液とは何? 検体の扱い方から標本(細胞)の見方・考え方まで

講師：1. 名古屋大学医学部附属病院

梶浦 容子

2. 豊橋市民病院

内田 一豊

司会：豊橋市民病院

近藤 由香

内容：1. 採血業務として正しい安全な採血を行うことは当たり前の時代になっています。次のステップとしては、患者満足度を上げていくためにどのような運用を行っていくとよいのかを、採血室管理者の立場からお話していただきます。新人の心得から管理者の心得まで幅広い方に役立つ情報を教えていただける内容になっています。

2. 血液検査業務の中に体腔液を扱う機会が増えてきた施設も多いと思います。そもそも体腔液とは何か、検体はどのように扱うのかなど基本的なことから細胞の見方・考え方までの盛りだくさんな内容となっています。

多数のご参加をお待ちしております。

## 研究会

### 遺伝子染色体検査研究班

専門教科：20点

日時：平成29年5月20日(土) 15:00～17:00

場所：株式会社カーク本社ビル5F 大会議室

テーマ：「輸血検査に関する遺伝子検査 初心者編」

講師：

①「輸血用血液の安全性向上のための検査  
～NAT～」

東海北陸ブロック血液センター品質部 検査二課  
後藤 康仁

②「HLAの遺伝子型検査技術のご紹介

～Luminex<sup>®</sup>を用いたPCR-rSSO法を中心に～」

株式会社 医学生物学研究所学術部

診断薬グループ

武安 岳史

司会：安城更生病院

牧 明日加

内容：輸血検査に関わる遺伝子検査は幅広く、輸血検査に携わる臨床検査技師でも難解な分野だと聞いています。今回は、その初心者編として基礎からわかりやすいご講演をお願いしています。

2017年3月10日現在 正会員数 3,148名

### お知らせ

生涯教育点数が関係する行事に参加される方は、必ず会員証をお持ち下さい。

会員証をお忘れになった方は、自己申請して頂くことになります。

申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。



# 法人設立30周年 法人設立30周年記念パーティー

日時：平成29年7月8日(土) 10:30～14:45 10:00(受付開始)  
場所：名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール) 9F展望ホール  
会費：5,000円  
人数：150名(正会員および賛助会員)  
内容：①文化講演(球界のレジェンド 元中日ドラゴンズ 山本昌 投手)  
②各表彰者挨拶  
②立食パーティー  
③集合写真 その他

申し込み：下記申し込み用紙にて愛臨技事務所までFAXでお送り下さい。

締切：平成29年6月19日(月) (定員になり次第締め切り)

問合せ先：豊田厚生病院 中根 生弥 0565-43-5000 (7186)



公益社団法人 愛知県臨床検査技師会 宛  
FAX番号 (052) 586-5680  
【法人設立30周年記念パーティー 申込書】

	施設名：	申込責任者：	TEL： FAX：
No	会員番号(登録者のみ)	参加者名	
1			
2			
3			
4			
5			